

お知らせ

記者発表資料

令和5年2月21日

提供先：島根県政記者会、米子市政記者クラブ

中海で赤潮を確認しました

令和5年2月20日(月)15:40頃、中海の米子湾奥の承水路を巡視中に水面が茶色に変色していることが確認されたため、採水・検鏡を行った結果、赤潮の原因種である渦鞭毛藻綱（ヘテロカプサ ロツンダータ）、クリプト藻綱（クリプトモナス sp.）が確認されました。

なお、周辺の異臭や魚のへい死は確認されておりません。引き続き、巡視により状況監視を行います。

また、今後の赤潮に関する情報は、以下のウェブサイトでお知らせします。

■国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

■ウェブサイト URL : <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/shiryokan/aoko/index.html>

【赤潮確認状況】

確認月日：令和5年2月20日(月)

確認場所：島根県安来市中海町付近（中海米子湾奥の承水路付近（別添のとおり））

※湖のような水域はプランクトンのえさとなる窒素・リンが増加しやすく、条件が整うとプランクトンが異常増殖することにより、水面が着色する赤潮が発生します。

※中海では、ほぼ毎年赤潮が確認されていますが、発生回数は減少傾向です（別添のとおり）。

※赤潮による影響は、大量に増殖したプランクトンが死滅し、腐敗・分解されることによる水質悪化や大量に出現したプランクトンによる鰓づまり等による魚介類の斃死などがあります。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所
計画課（河川環境室）

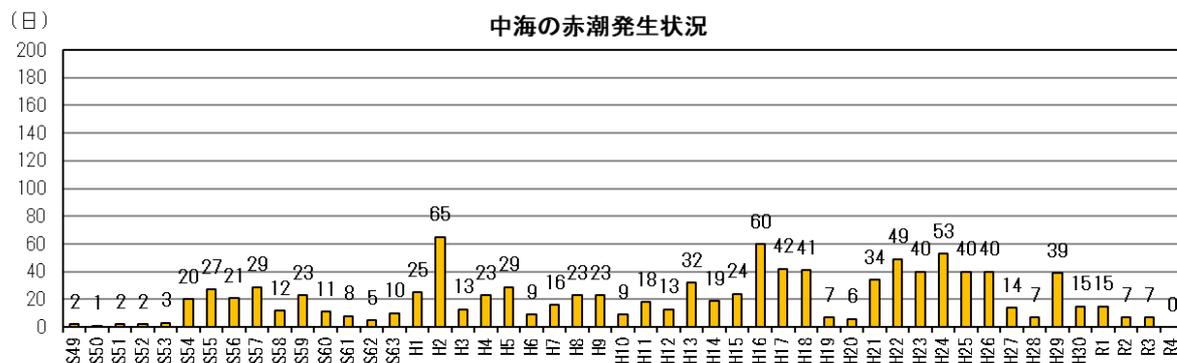
電話 0853(21)1850（代表）

総括保全対策官 池田 健二

河川環境室長 廣野 太志

(別添)

中海における赤潮発生状況

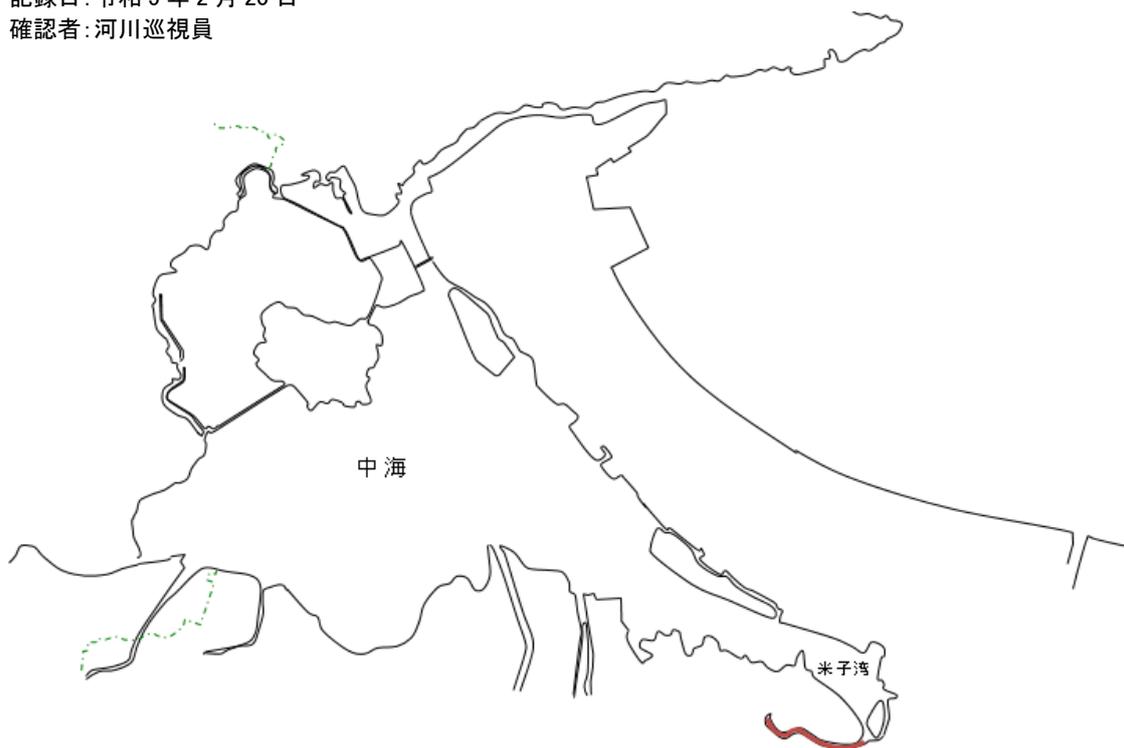


※河川巡視等で確認した日数を集計

赤潮範囲図

記録日: 令和5年2月20日

確認者: 河川巡視員



赤潮発生状況 (R5.2.20)



採水した検体 (R5.2.20)